

葬儀社は 事前に 選ばないといけない時代

事例に学ぶ

お財布の守り方⑤

*** 葬儀広告の正しい読み方 ***

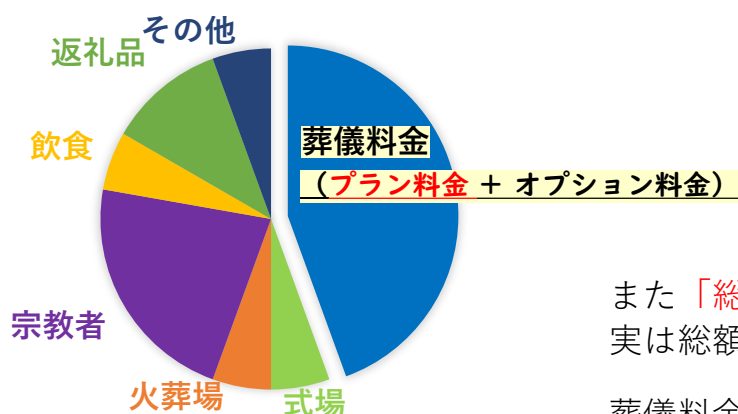
- ① 追加のないセットプランなので安心 ●●プラン20万円
- ② 必要なものに厳選して低価格を実現 家族葬20万円～
- ③ 安心の総額提示 家族葬20万円より
- ④ 家族葬のプランは20万円よりご用意しています

→実は・・・
20万円で葬儀はできない！



※上記20万円は例であり、特定の葬儀社のプランを指すものではありません

今回は「葬儀広告の正しい読み方」について解説します。
ポイントは、**広告の料金は「支払い総額」ではない**という点です。



葬儀料金の概要は、左図のようになります。

広告の料金、20万円はあくまでも
プラン料金のみであり、全体の費用の一部分
でしかありません。

また「**総額提示**」をうたう葬儀社は多いのですが、
実は総額の定義が葬儀社ごとに異なります。

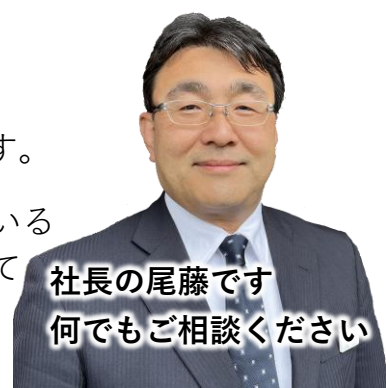
葬儀料金の部分だけを総額と呼ぶ葬儀社もあれば、
当社のように「**お財布から全部でいくら支払うか**」
を総額と捉える葬儀社もあります。

料金トラブルにあわないためには、正しい葬儀知識が必要です。

本来は葬儀社の全てが「生活者目線」で葬儀情報を伝えるべきだと
思いますが、残念ながら「売るため」の広告や説明が多いのが実情です。



当社のホームページでは新聞社など第三者機関の公開している
公正な葬儀知識もご覧になれますので、ぜひ参考になさって
ください。（左のQRコードからアクセスできます）



社長の尾藤です
何でもご相談ください